

2017 鈴鹿F1日本グランプリ救急救護及び火災対応体制について（案）

1 消防職員の派遣日、場所

派遣日 平成29年10月7日（土）、10月8日（日）の2日間  
場所 鈴鹿サーキットレーシングコース及び交通教育センター

2 消防職員の派遣日時および人員

- ・ 10月7日（土）
  - 11時から18時まで 消防指揮者及び救急隊2隊 7名（2交代 計14名）
  - 12時から17時まで 救護所7ヶ所に各1名（計7名）
- ・ 10月8日（日）
  - 11時から18時まで 消防指揮者及び救急隊2隊 7名（2交代 計14名）
  - 10時から15時まで 救護所7ヶ所に各1名（計7名）
  - 12時から15時まで 化学車隊1隊 4名

3 救護及び火災対応体制

- (1) 救護本部（交通教育センター内）  
消防指揮者1名  
高規格救急車1台配備（もてぎサーキットから）・・・救急隊員3名
- (2) 南コース入口テクニカルセンター  
高規格救急車1台配備（もてぎサーキットから）・・・救急隊員3名
- (3) コース内救護所7ヶ所に各1名
- (4) 化学車隊（すずか21号車）  
ピットビル内の火災対応として1車両配備（8日のみ）・・・消防隊員4名

4 傷病者発生時における対応

- (1) 救護本部の指揮により救護所にて応急処置又は、救護本部への搬送指示を行い医師の診察を受ける。
- (2) 救護本部の医師の判断により救急車で医療機関へ搬送する。



